

図書室の御案内



鹿本学園の学校図書館は現在は3か所に分かれています。最初にオープンした図書室を御紹介します。もともと母体校の江戸川特別支援学校では教材室として使われていました。鹿本学園開校前の1年間は鹿本学園開設準備室が使用していた部屋です。冷暖房が完備されており、快適な空間です。開校3年目の平成28年度の夏季休業中に専門家の助言を受けて大改装しました。

ロケーションは、鹿本学園のメインストリートの肢体不自由教育部門棟の100m廊下に面しています。第一体育館、自立活動室、保護者用玄関に近く、人通りの多い場所にあります。図書コーナーが3か所に分かれた後もほとんどの貸出を図書室で行っています。



書棚の中では面出し（表紙を見せて配架すること）を意識して行っています。書棚では、ラベルシールによる分類を行っており、十進分類（NDC）が分からなくても目的の本を探しやすく配慮しています。書棚と図書両方に同じマークのラベルシールが貼ってあります。



図書室の中央には大きなソファが
いてあります。座って読んでもよし、
ときには寝転がってよしと自由に図
書を読むことができるスペースで
す。

車いすの児童・生徒が図書室を自由
に回ることができるように中央の書
棚は大改装のときに撤去しました
(もちろん図書も相当数廃棄してい
ます)。



書棚・図書のラベルシール以外にも
大きなイラストのシンボルを掲示し
て図書を探しやすく配慮していま
す。



図書室の壁には、肢体不自由教育部
門中学部美術の授業で作った大きな
虹が飾られています。廊下にあるオ
ープンライブラリーにも季節に応じ
て、児童・生徒の作品の展示を行っ
ています。



新聞を定期購読しています。朝日小学生新聞と読売 KODOMO 新聞は、小学部がある1階の図書室に配架しています。その他の日刊紙、中高生新聞は2階の図書コーナーに配架しています。



貸出は電子化しています。児童・生徒・教職員一人一人にバーコードを発行してファイルしています。借りたいときには、自分のバーコードと図書バーコードをリーダーで読み取るだけで完了です。児童・生徒も自分から進んでリーダーを持って貸出・返却の手続きを行っています。貸出統計を取るもの簡単で貸出上位の図書もすぐに分かります。



図書室内にはDVDプレーヤーとテレビがあり、数は少ないですがDVDを自由に見ることができます。



廊下にあるオープンライブラリーです。全て面出しで配架しています。1つの書架で普通のサイズの図書だと約20冊くらいしか配架できませんが、作者が思いを込めた表紙を見せることで、背表紙のタイトル文字を読むことができなくても表紙を見て児童・生徒が読みたい図書を選ぶことができるように配慮されています。



オープンライブラリーのもう一つのねらいは、車いすに乗っている児童・生徒が図書を手に取りやすくすることです。比較的低い位置にあるので手を少し伸ばすだけで図書を自分で手に取ることができます。今月の本のコーナーは、アテンダントや司書教諭がセレクトした図書が並んでいます。



オープンライブラリーの上には掲示板があります。季節で児童・生徒の美術作品を展示したり、教員などの書評を展示したり、年間の人気図書（貸出上位の図書）を紹介したりしています。御来校の際には何が展示してあるか楽しみにしてください。